

女は、恋さえ
知らなかった。

男は、愛など
信じなかった。

桜雷 *Raiou*

美しくも奇妙なその桜が、二人の運命を変えた。

岡田将生 蒼井優

小出恵介 / 柄本明 / 時任三郎

宮崎美子 和田聰宏 須藤理彩 若葉竜也 忍成修吾 村上淳

高良健吾 柄本佑 大杉漣 ベンガル 池畑慎之介 坂東三津五郎

主題歌：舞花「心」(ユニバーサル)

監督：廣木隆一 プロデューサー：平野 隆 原作：宇江佐真理(角川文庫)

スーパーバイジングプロデューサー：久保田 修 脚本：田中幸子 加藤正人 音楽：大橋好規 製作：「雷桜」製作委員会 制作プロダクション：T.M.エンタテインメント 配給：東宝 ©2010「雷桜」製作委員会

愛する人と結ばれることが

許されなかった時代。

運命に挑み、愛を貫いた二人。

日本版「ロミオとジュリエット」が

誕生した――



raiou.jp



10・22 ^{FRI} Roadshow

TOHO CINEMAS
ROPPONGI HILLS
☎03(5775)6090

劇場内での映画の
撮影・録音は犯罪です。
映画作品の複製提供は
www.eigakan.org
0120-550098
【複製禁止】

将軍家に生まれた男・^{なりみち}齊道。

山奥に棲む女・^{らい}雷。

それは、決して

出会うはずのない二人だった。

徳川家に生まれた^{なりみち}齊道(岡田将生)は、孤独で退屈な日々を送っていた。ある晩、家臣の^{せた すけじろう}瀬田助次郎(小出恵介)が眠れぬ齊道に言った。「私の故郷・瀬田村の山には天狗がおります…」助次郎の話に興味を持った齊道は、瀬田村へ向かう。

瀬田山で生まれ育った^{らい}雷(蒼井優)は、父・^{りえもん}理右衛門(時任三郎)と二人きりで自由奔放に暮らしていた。山が乱されないよう、山に入った村人を脅して追い払っていた雷。やがて村人の間で噂が広がった。「瀬田山には天狗がいる…」

齊道は瀬田村に向かう道中、御用人の^{えのきどかくのしん}榎戸角之進(柄本明)らが止めるのも聞かず、一人「天狗の棲む山」へ馬を走らせる。そこで齊道は雷に出会う。

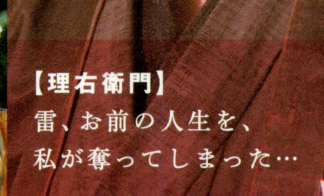
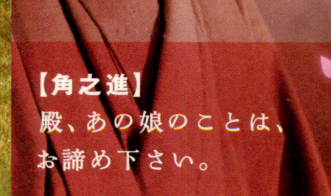
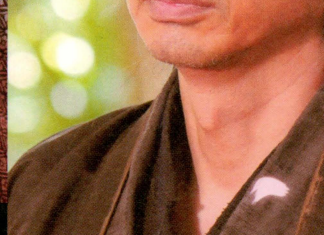
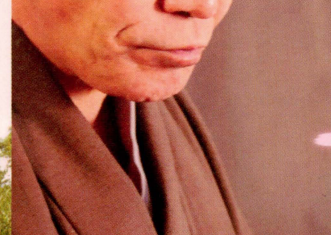
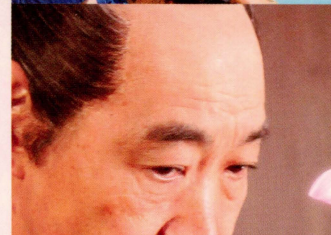
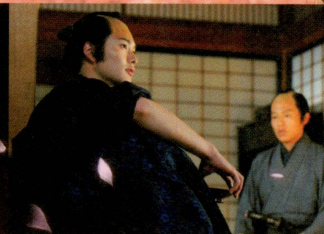
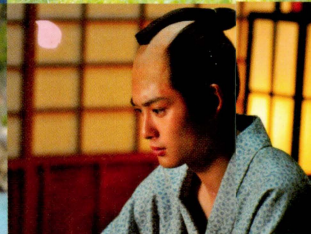
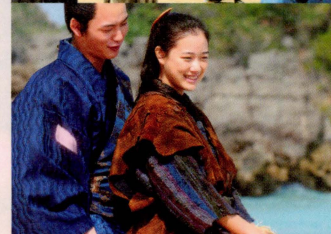
村に戻った齊道は助次郎に「女の天狗に出会った」と話す。すると、助次郎が齊道に告げた。「その天狗は、二十年前に誘拐された私の妹、^{ゆう}遊に違いありません」

雷は村へ戻り、遊として生きた。そして齊道と遊は、美しくも奇妙な巨木《^{らいおう}雷桜》の下で再会する。山の外を知らない遊は、“身分の違い”など意識せず、まっすぐな気持ちで齊道に向き合う。齊道にとって遊は、初めて“殿”という立場拔きに話せる存在となった。互いに惹かれあう二人。しかし、周囲がそれを許すはずはなかった――



【齊道】

お前と一緒にいるときだけ、
本当の自分でいられた。



あなたは、
一番好きな人と、
結ばれましたか？



【雷／遊】

身分とはなんだ…
おれは…殿が欲しい

【角之進】

殿、あの娘のことは、
お諦め下さい。

【助次郎】

せめて、もう一度だけ、
二人を逢わせたい。

【理右衛門】

雷、お前の人生を、
私が奪ってしまった…

男は愛する者のため、別れを決意する。

そのとき女は、命をかけた勝負に出る――